

今日、映画を観る自由があった



言いたいことを言う。行きたいところに行く。
会いたい人に会う。そして、見たい映画を観る。
私たちが当たり前と思っていることさえ
かなわない人々がたくさんいます。
映画を通して見てみませんか？
今、世界で何が起きているのかを……



©Cuba Pictures (Boy A) Limited 2007



©ATIL INAC



©TOKYOアイヌ



©2008 Magic Hour Films



総聯映画製作所



写真提供：山形国際ドキュメンタリー映画祭



アムネステイ・フィルム・フェスティバル

2011年1月29日(土)30日(日)

会場：ヤクルトホール(東京・新橋)

主催：社団法人アムネステイ・インターナショナル日本

協賛：味の素株式会社 / 株式会社東芝 / 株式会社日立製作所 / 富士電機ホールディングス株式会社 / ミズノ株式会社 / 他各社

11:00



©2008 Magic Hour Films

ビルマVJ 消された革命

2007年9月、ビルマ(ミャンマー)で起こった約2000人の僧侶たちの抗議行動は、やがて10万人の反政府デモへと拡大した。軍政による情報統制のなか、命がけでビルマの現状を世界に配信したVJ=ビデオジャーナリストたちの物語。

2008年/デンマーク/ドキュメンタリー/85分/監督: アンダース・オステルガルド

12:25

休憩

13:30



総聯映画製作所

朝鮮の子

「僕たちはお父さんやお母さんのおかげで、僕たちの国の言葉や地理、歴史を習っています。立派な朝鮮人になるためです。この映画は当時の子どもたちの作文をもとに作られた。1952年当時の在日朝鮮人の状況をも伝える貴重な記録映画。

1954年/日本/ドキュメンタリー/30分/製作: 朝鮮の子制作委員会/在日朝鮮映画人集団

14:30



写真提供: 山形国際ドキュメンタリー映画祭

要塞

スイスの難民受け入れ施設。さまざまな理由で故国を離れ、生きる場所を求めて世界中から流れ着いた者たちと、受け入れの是非を検討する職員たち。その日常を見つめながら、今日の難民問題の現実を浮き彫りにする。

2008年/スイス/ドキュメンタリー/105分/監督: フェルナン・メルガル/作品提供: 山形国際ドキュメンタリー映画祭

16:35

イベント

17:15



©ATIL INAC

闇への一歩

イラク北部の村。米軍の攻撃で家族を殺されたトルクメン人の少女は、兄のいる町へ向かう。爆撃で重傷を負った兄はトルコに移送された後だった。イスラム過激派の助けで国境を越えるが、少女を待っていたのは自爆攻撃への道だった。

2009年/イラク、トルコ/110分/監督: アトゥル・イナッチ/上映協力: SKIPシティ国際Dシネマ映画祭

19:05 終了予定

※上映時間が多少遅れる可能性もございます。予めご了承ください。

11:00



©Cuba Pictures (Boy A) Limited 2007

BOY A

重い罪を犯し、“悪魔の少年”と書かたてられた「少年A」。刑期を終えて出所した彼は過去を変え、新しい名前で、どこにでもいる24歳の若者として生きようとする。が、死刑のない国で、社会が彼を死刑に処していく。

2007年/イギリス/107分/監督: ジョン・クロリー

12:47

休憩

13:50



ハーヴェイ・ミルク

同性愛者のみならず、マイノリティの権利すべてに携わり、人びとに希望とパワーを与えた政治家ハーヴェイ・ミルク。公職について1年足らずで保守派の凶弾に倒れた彼の、実像と時代に迫るドキュメンタリー。

1984年/米国/ドキュメンタリー/87分/監督: ロバート・エプスタイン

15:45



何でも聞いてみよう

“おじちゃん”から“おばちゃん”になったビル/バルバラに初めて会う日を前に、3人の姪っ子がパパやママにいろんなことを聞いてみる。違う人になっちゃった? 会うの怖くないかな? 次々とあびせられる質問に、大人たちはどう答える?

2001年/米国/ドキュメンタリー/24分/監督: メリッサ・リーガン/協力: 関西クィア映画祭

16:30

イベント

17:10



©TOKYOアイヌ

TOKYOアイヌ

首都圏に暮らす5000人とも1万人ともいわれるアイヌ民族。アイヌの文化伝承に携わり、どこであろうと自分の生きる場所でアイヌであり続けようとする人びとを追った、首都圏アイヌの声を伝える初のドキュメンタリー。

2010年/日本/ドキュメンタリー/116分/監督: 森谷博

19:06 終了予定

※上映時間が多少遅れる可能性もございます。予めご了承ください。

チケットのご案内

前売り券(全席自由)

A: 一般2日券 4,000円 B: 一般1月29日券 2,800円 C: 一般1月30日券 2,800円
D: 学生2日券 3,500円 E: 学生1月29日券 2,300円 F: 学生1月30日券 2,300円

当日券(全席自由・発売当日のみ有効)

一般 3,000円 学生 2,500円

前売り券購入方法

- 郵便局備え付けの払込取扱票の「通信欄」に『映画祭』と明記の上、
 - チケットの種別(A~Fの別)、
 - 種別ごとのチケット枚数、
 - ある方はメールアドレスを記入してください。
 (「通信欄」記入例 → 映画祭 A×2枚 D×1枚 eigasai@aff.net)
- 「ご依頼人」欄に氏名、住所、電話番号を明記してください。
- 入金確認後、10日以内にチケットを郵送いたします。
- 前売り券は2011年1月19日までの受付となります(郵便局での取扱日有効)。
郵便振替 口座番号 00120-9-133251
加入者名 社団法人アムネスティ・インターナショナル日本
※アムネスティ東京事務所でも直接購入できます。

- ◆ 障害者手帳をお持ちの方は、本人と付き添い1名が半額になります。当日、受付にて手帳をご提示ください。前売りについてはお問い合わせください。
- ◆ 学生券でご入場の際は学生証をご提示いただけます。
- ◆ 前売り・当日券ともに数に限りがありますので、売切れの際はご了承ください。

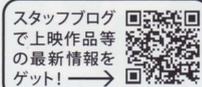


ヤクルトホール 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル
<http://www.yakult.co.jp/hall/>

電車でのアクセス JR新橋駅より徒歩5分/銀座線新橋駅2番出口より徒歩3分
都営浅草線新橋駅より徒歩2分/都営大江戸線汐留駅より徒歩5分

お車でのアクセス 第一京浜(国道15号)新橋交差点すぐ。首都高速は汐留出口より昭和通りを新橋方面へ ※会場に駐車場はありません

上映作品の詳細はこちらから
<http://amnesty.or.jp/?aff>



社団法人アムネスティ・インターナショナル日本
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-2 共同ビル(新錦町)4F
TEL:03-3518-6777 FAX:03-3518-6778
<http://www.amnesty.or.jp/> film@amnesty.or.jp